

## 令和5年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)  
富山県利賀芸術公園 文化振興室芸術振興課

2 施設所在地  
南砺市利賀村上百瀬48

3 施設設置年度  
平成6年度

4 設置目的  
利賀において展開され、世界的に名声を博してきた演劇活動をさらに発展させることにより、舞台芸術その他の芸術文化の創造と振興に寄与することを目的とする。

5 施設概要

①敷地面積 124,004.34㎡(富山県所有部分57,030.00㎡)  
 ②建物面積 8,034.30㎡(富山県所有部分5,726.05㎡)  
 ③施設内容 利賀山房(274.73㎡、250名収容)、  
 野外劇場(804.58㎡、800名収容)、  
 新利賀山房(601.43㎡、400名収容)、  
 岩舞台(247.49㎡、200名収容)、  
 利賀スタジオ(377.20㎡、150名収容)、  
 利賀創造交流館(練習宿泊施設3,091.76㎡、別館457.11㎡、別館車庫66.25㎡)、  
 研修交流館(272.03㎡、282.55㎡、宿泊施設)、  
 総合案内所(232.69㎡)、  
 石麗(327.62㎡、劇団用宿泊施設)、  
 雄峰(235.75㎡、劇団用食堂)、  
 山蟬(193.44㎡、宿泊施設)、  
 公衆便所(36.45㎡)、キャンプ場管理棟(127.00㎡)、  
 機械室(21.03㎡)、  
 合掌芸術文化館(227.70㎡、芸術プロデューサー事務所)、  
 舞台装置等格納施設(157.49㎡)  
 ④設置日 平成6年10月1日

6 指定管理者  
公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間  
5年  
平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日

## 8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

## (1)利用者数(人)

| R1     | R2    | R3    | R4     | R5     |
|--------|-------|-------|--------|--------|
| 25,800 | 8,100 | 9,400 | 13,900 | 15,600 |

## (2)利用(使用)料金収入(千円)

| R1    | R2    | R3    | R4    | R5    |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 6,952 | 5,225 | 5,571 | 5,331 | 4,857 |

## (3)利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

| R1    | R2    | R3    | R4    | R5    |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 6,059 | 6,059 | 6,059 | 6,059 | 6,059 |

## 9 評価項目

### (1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・令和5年度は、新たに「富山県の高中生による郷土芸能発表会」事業を実施したことと、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、観劇者を中心に利用者数が増加した。
- ・利用料金収入は、令和4年度に比べ、利賀芸術公園を本拠地として活動している劇団SCOTの練習・稽古日数が減ったため、減収となった。

### (2) サービス向上に向けた取組み

- ・富山県民を対象とした舞台芸術鑑賞会において、専用の送迎バスを手配し、質の高い舞台芸術観賞の機会の拡充を図った。
- ・令和5年度から、演劇になじみの薄い方々向けに、南砺市、富山市、黒部市などに出向いて、演劇を観る時のポイントや楽しみ方を紹介する講座（「出張演劇講座」）を行った。
- ・「SCOTサマー・シーズン2023」上演日に富山駅から連絡バス（乗車時間を短縮するため、富山駅から八尾町を経由するルートとした。）を運行し観客の利便を図った。

### (3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・令和5年度から、全国的にも知名度の高い南砺平高校や八尾高校の郷土芸能部とその指導にあたっている地元の保存会とが共演する「富山県の高中生による郷土芸能発表会」や「出張演劇講座」など新たな事業を実施した。
- ・南砺市などと協力しながら市民・親子・中高生等を対象とした舞台芸術鑑賞会を実施した。

### (4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

#### ① アンケート結果

|      |  |
|------|--|
| 実施方法 | 事業の参加者にアンケートを実施<br>①富山県の高中生による郷土芸能発表会観劇者を対象に実施（令和5年6月11日、18日）<br>②県民・南砺市民を対象とした観劇プログラム事業「舞台芸術鑑賞会」参加者を対象に実施（令和5年8月26日、9月9日） |
| 回答者数 | 281名（①郷土芸能発表会 246名 ②舞台芸術鑑賞会 35名）   |

|    |  |
|----|--|
| 結果 | <p>利賀芸術公園が行う今回のような事業の開催についてどのように思われますか？</p> <p>大変良い186名  良い84名  悪い4名  わからない7名</p> <p>(主な理由)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・送迎バスがありがたかった</li><li>・利賀の自然と芸術に触れられよかった</li><li>・また次回も参加したい</li><li>・地元の伝統芸能の発展ためには鑑賞の機会と観客があることが大事</li><li>・高校の郷土芸能部と保存会の練習の成果が観られてよかった</li><li>・イベント時は、ゆっくりと観ることができないが今回はじっくりと落ちついて観られてよかった</li><li>・途中の道が悪い</li><li>・雨の中待たされた</li><li>・近くで芸術性の高い観劇ができるのはありがたい</li><li>・生の舞台を見る機会が少ないので良い事業だと思う</li><li>・食べるものが少なく残念だった</li></ul> |
|----|--|

|             |   |
|-------------|---|
| 結果を踏まえた改善事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土芸能発表会の観客誘導を臨機応変にスムーズに行う。(雨や暑いときは、会場内の準備ができていれば入場してもらおうなど)</li> <li>・舞台芸術鑑賞会の参加者は、利賀での食事もし楽しみにされているので、関係者等と連携を取り、食の提供の充実に努める。</li> </ul> |
|-------------|---|

②その他利用者の声を反映させる取組み

劇場施設の主な利用者である劇団SCOTから意見・要望を聴取している。

③主な苦情と対応

無

(5)個人情報保護の取組み

個人情報を管理する責任者が決められ、管理も適切にされている。

(6)関係団体との連携

利賀を本拠地として活動し世界的に名声を博する劇団SCOTと連携し、舞台芸術の創造・発信、普及教育活動などに取り組んだ。

(7)施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8)危機管理・安全管理などの取組み

- ・非常時のマニュアルや連絡表を作成し、非常事態に備えた。
- ・消火器の配置などについて日常点検を実施した。
- ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、これまで協力依頼していた来館時の検温・手指消毒及び人との距離の確保について、来館者個人の判断とした。なお、不特定多数の方が触れる場所のアルコール消毒は継続した。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

| 有/無 | 回数(有の場合) |
|-----|----------|
| 有   | 12       |
| 有   | 4        |
| 無   | 0        |
| 無   | 0        |

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- ・インターネット等での施設の空き状況の周知など利便性の向上を図り、利用者の増加と収入確保に努めてもらいたい。
- ・地域の文化発信・交流拠点として、地域住民との交流や協働に係る事業を充実してほしい。